

2017年3月15日
株式会社 Trans Chromosomics

第一三共株式会社と完全ヒト抗体産生マウス・ラットでのオプション権付きフィージビリティ共同研究契約締結のお知らせ

株式会社 Trans Chromosomics（本社：鳥取県米子市、以下「TC」）は第一三共株式会社（本社：東京都中央区、以下「第一三共」）と、TCが保有する完全ヒト抗体産生マウス・ラットに関し、オプション権付きフィージビリティ共同研究契約を2017年3月15日付で締結しました。

本契約の下、TCは完全ヒト抗体を産生するマウス及びラットを第一三共に提供し、第一三共は標的分子に対する完全ヒト抗体の作製とその評価を実施します。TCはフィージビリティ共同研究費に加えて、オプション権行使に伴う契約一時金、年間利用料などを受け取る権利を取得します。第一三共は作成した完全ヒト抗体の全世界での研究開発、製造および商業化の権利を保有し、新薬治験開始申請後のすべての活動につきましては第一三共が責任を持ちます。TCは作製されたすべての完全ヒト抗体について、第一三共から進捗に応じた各種マイルストーンおよび販売ロイヤルティを受け取る権利を取得します。

以上

（ご参考）

株式会社 Trans Chromosomics

Trans Chromosomics は鳥取大学の世界最先端の染色体工学技術を活用した大学発ベンチャーとして2014年に鳥取県米子市に設立されました。天然の染色体のセントロメアとテロメアで構成される新規人工染色体（NAC : Novel Artificial Chromosome）は、数メガ塩基以上の巨大なゲノムを搭載可能であり、動物細胞内で新たな1本の染色体として安定に維持されるため、Tc動物（Tc : Trans chromosomic）の交配により子孫に伝達できます。この技術を基盤とした「完全ヒト抗体産生マウス/ラット」や「希少疾患モデル動物」の開発を中心に、革新的染色体工学技術を医療・創薬へ幅広く提供することにより人々の暮らしと健康に貢献します。

<http://trans-chromo.wixsite.com/trans-chromosomics>

<お問い合わせ先>

株式会社 Trans Chromosomics

東京事務所

事業開発部長 宇津木孝彦

〒103-0011 中央区日本橋大伝馬町 2-1 大伝馬町壱番地ビル 3F
電話 : 03-3527-3362